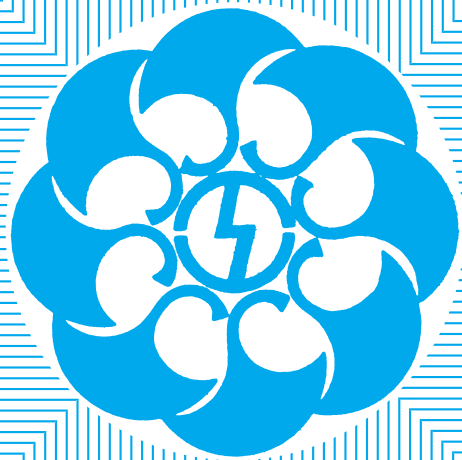


会報



社団法人 神奈川県空調衛生工業会

第111号



目 次

(社)日本空調衛生工事業協会第18回全国会議を函館市で開催	1
(社)日本空調衛生工事業協会平成23年度関東支部連絡協議会を宇都宮市で開催	2
定例理事会議事報告(平成23年7月・9月・10月)	3
平成23年度前期経営幹部研修会開催	研修委員会 4
平成23年度技術講演会「低炭素社会構築のための取組み」開催	技術委員会 5
横浜市建築局主催による震災時即時出動訓練行われる	安全委員会 6
神奈川県県土整備局主催による震災対策訓練行われる	安全委員会 7
横浜市優良工事表彰式	7
当工業会後援「江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑」の開催	8
親睦会報告	8
会員消息	9
編集後記	12

(社)日本空調衛生工事業協会 第18回全国会議を函館市で開催



平成23年10月20日(木)函館市「函館国際ホテル」において、(社)日本空調衛生工事業協会第18回全国会議が開催され、全国から約300人の会員等が参加しました。

今回も、「空調衛生工事業の独自性の確立」を基本課題として、まず全体会議が行われ、(社)日空衛有馬修一郎会長の開会挨拶、国土交通省大森雅夫政策統括官の来賓挨拶の後、基調講演として、大森雅夫政策統括官から「建設産業の再生と発展のための方策2011」と題して講演が行われ、今後の建設産業の再生方策を策定することを目的として、平成22年12月に国土交通大臣の指示を受けて第1回建設産業戦略会議が開催され、建設産業団体からのヒアリングを含め12回にわたり検討を重ねてきた。また、提言に当たっては、現在多くの関係者による対応が進行中の東日本大震災に伴う影響も勘案しつつ、建設産業の置かれている状況をできる限り定量的に分析した上で建設産業が直面する課題を整理すると共に、関係者が取組むべき具体的な対策について「建設産業の再生と発展のための方策2011」として取りまとめを行ったと述べられ、提言に盛り込まれている内容「地域維持型の契約方式の導入」、「保険未加入企業の排除」、「技術者データベースの整備と業種区分の点検」、「入札契約制度改革の推進」、「海外展開支援策の強化」、

「不良不適格業者の排除」、「震災を受けた特別の対応」等について、現状、課題、課題を踏まえた対応の方向性についてスライドを用いて解説をしました。

続いて、事例発表があり最初に「病院施設ESCO事業と温泉ホテル省エネ事業」と題して、池田煖房工業株式会社 取締役技術統括部長 永瀬次郎氏から札幌医科大学の施設改修に当たり、ESCO事業の提案募集があり同社を含めダイダン(株)等7社のグループの提案が採用された。その提案の内容としては、「コージェネレーションシステムの導入」、「蒸気配管の断熱強化」、「空調機省エネルギー制御の導入」等でその効果としてCO₂の削減、年間光熱水費の削減が大幅に図られることをスライドで説明し、続いて阿寒グランドホテル鶴雅の改修については、省エネ対策として「温泉熱および温泉排熱のエネルギー利用」、「ヒートポンプの導入」を行い、これも大幅なCO₂削減と光熱水費の削減が図られたとの発表がありました。続いて、「プロパン／炭酸ガス・ノンフロンカスケード式省エネ冷凍・冷蔵・低温空調システム開発」と題して、株式会社三冷社 取締役営業統括部副部長 根津晴夫氏及び同社環境設備部門担当次長 加藤英輝氏から、冷媒としてのフロンガスがオゾン層破壊の原因物質として規制されたことを背景として、自然

冷媒のプロパン、炭酸ガスを利用し、冷凍・冷蔵・低温空調を集約した食品工場向けカスケードシステムを開発したことを説明した後、従来の冷凍機との違い、フロン冷媒と自然冷媒のオゾン層破壊及び地球温暖化のそれぞれの係数比較について、また、省エネルギーの効果等をスライドを用いて発表がされました。

続いて、日空衛低炭素社会対応委員会主査の高橋一紀氏から日空衛で作成した冊子「低炭素社会の実現に向けて」について、作成に至った背景や空調衛生工事業界が果たした役割、今後の果たすべき役割について、冊子の行間に込め

られた内容を含めた説明がありました。

最後に、「節電対策について」—使用電力削減のためのご提案—と題して、日空衛低炭素社会対応委員会副委員長 近藤保志氏から使用電力削減のため平成23年4月に「電力需給ギャップへの対策」、5月に「使用電力削減のためのご提案」を作成し、それぞれ日空衛HPや会誌空衛に掲載した経緯について説明をした後、今冬、来夏の電力需給見通し、来夏のお客さまマインドについてスライドを用いて説明がありました。

当工業会からは、川本会長、山本正寿副会長、山本一人副会長、大橋専務理事が出席しました。

(社)日本空調衛生工事業協会 平成23年度関東支部連絡協議会を宇都宮市で開催



平成23年11月17日(木)栃木県宇都宮市の「宇都宮グランドホテル」において、(社)日本空調衛生工事業協会平成23年度関東支部連絡協議会が開催されました。

本年は、例年の関東支部総会を見直し「連絡協議会」として開催され、開催地の(社)栃木県設備業協会管工事部会の田中英治部会長から議長としての開会の辞があり、初めに、関東支部長の(一社)東京空調衛生工業会 是常博会長から挨拶がありました。

続いて、議事に入り、まず、関東支部の事業報告を支部事務局の(一社)東京空調衛生工業会 高山剛事務局長が行い、承認されました。

次に、本部報告が行われ、(社)日空衛 坂山修平専務理事から、最近の日空衛の活動状況について説明がありました。

次に、次期連絡協議会を群馬県で開催することを決定しました。

続いて、意見交換会に入り、「各地方自治体の課題と対策」をテーマとして「地方自治体の陳情・要望活動について」、「専門工事業者の位置づけについて」、「地方自治体への要望について」等について闊達な意見交換がされました。

最後に、田中英治議長の開会のことばで総会を終了しました。

また、総会終了後、懇親会が開かれ、まず主催者を代表して、栃木県設備業協会管工事部会 和田均副部会長から歓迎の挨拶がありました。続いて、是常支部長からの挨拶がありました。

この後、有馬修一郎 日空衛会長の乾杯に続き、懇談に入り、日空衛本部並びに関東支部を構成する1都7県・8団体の参加者約60名が情報を交換し、懇親を深めて散会しました。

当工業会からは、川本会長(副支部長)、山本正寿・山本一人副会長、佐藤正彦・築地・有井・石田・小堀理事、大橋専務理事が出席しました。

定例理事会議事報告（7月・9月・10月）

7月定例理事会

平成23年7月8日(金)午後4時30分から第467回定例理事会が開催されました。

その議事内容の要旨は次のとおりです。

1. 公立工科・工業高等学校実習生の受入れについて

大橋専務理事から、資料により、本年度は藤沢工科高等学校総合技術科2学年約25名の実習生を会員企業4社が受入に協力したい旨の説明があり、了承された。

2. 平成24年度【国】・【県】への予算要望について

山本一人副会長兼総務委員会委員長から、専務理事に対して、平成24年度【国】・【県】への予算要望の内容について、資料説明が求められた。専務理事が、要望書については企画政策委員会で検討し、平成23年度要望（昨年度要望）に対して県当局から回答された内容を踏まえ、要望内容を一部修正し作成した旨資料により説明を行い、了承された。

9月定例理事会

平成23年9月9日(金)午後2時から第468回定例理事会が開催されました。

その議事内容の要旨は次のとおりです。

1. 日空衛「全国会議」について

大橋専務理事から、10月20日(木)に北海道函館市「函館国際ホテル」で開催される日空衛「全国会議」について説明があり、川本会長から、当工業会として、正副会長、専務理事の出席を求める発言があり、了承されました。

2. 日空衛「関東支部連絡協議会」について

専務理事から、11月17日(木)に栃木県宇都宮市「宇都宮グランドホテル」で開催される日空衛「関東支部連絡協議会」について、本年は例年の「関東支部総会」を見直しし、「関東支部連絡協議会」と名称を変更して、「各地方自治体の課題と対策」について意見交換をする旨の通知が関東支部長からきていることを説明した後、川本会長から、出席者として、

正副会長、各委員長、専務理事の出席を求める発言があり、了承されました。

3. 江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑への後援について

専務理事が資料により説明を行い、当工業会のチャリティへの支援は昨年と同様後援とし、入場券を80枚購入し、横浜市社会福祉協議会に寄付することを提案しました。

また、川本会長から当工業会の地域福祉への支援活動の一環として演芸チャリティ笑への後援を行いたい旨の説明があり、協議の結果、了承されました。

10月定例理事会

平成23年10月14日(金)午後2時から第469回定例理事会が開催されました。

その議事内容の要旨は次のとおりです。

1. 中間決算について

山本一人副会長兼総務委員会委員長から、大橋専務理事に対して、中間決算について報告が求められました。

専務理事が資料により報告を行い、承認されました。

2. 12月定例理事会について

専務理事から、12月定例理事会について、12月9日(金)午後3時から「華正樓」本店で行いたい旨の説明があり、了承されました。



平成23年度前期経営幹部研修会開催

社長の元気が会社を救う

～コミュニケーションで会社は元気に生まれかわる～

研修委員会

平成23年度の前期経営幹部研修会が平成23年9月15日(木)午後2時から ホテル横浜ガーデンにおいて開催されました。

今回の研修会は、会員企業の経営に資するため、(株)建設経営サービス 提携講師 新田祥子氏を講師に招いて講演が行われ、(社)神奈川県電業協会からの参加も得て、35名が受講しました。

開講に先立ち、川本会長から主催者を代表して本研修会の意義等について挨拶があり、続いて新田講師よりテキストに基づく講演が行われました。

なお、本研修会は、横浜市の建設関連産業活性化支援事業に伴うアドバイザー派遣制度要綱第5条第4項の規程に基づくアドバイザー派遣事業に指定されています。



新田 祥子 講師

講演

テーマ 社長の元気が会社を救う ～コミュニケーションで会社は元気に生まれかわる～

講師 (株)建設経営サービス 提携講師 新田 祥子 氏

内容 (概要)

先行きの見えない時代、経営者のアタマの中はいつのまにかマイナス思考になっていませんか。社長さんに元気がなければ、乗り越えられるはずの困難ですら乗り越えられなかった・・・なんてことになりかねません。

こういう時代だからこそ、まず経営者にはプラス思考で元気になっていただき、その「元気力」をコミュニケーションによって社内に伝搬させる必要があります。

本講習会では、コミュニケーションで会社を活性化する方法を実演やロープレを交えながら分かりやすく解説しました。

(主な項目)

- 1 コミュニケーションの本質とは
- 2 経営改善は社長の元気から ～マイナス思考ではなにも始まらない～
- 3 仕事のできる社長、できない社長は「話しかた」で決まる
- 4 自分も社員も元気になる「言葉」のマジック
- 5 社員の共感を得、モチベーションを高める話し方とは
- 6 これで人前でのスピーチも大丈夫! ～周囲から「上手い」と言われるような話し方の技術～
- 7 経営者のコミュニケーション力が会社を救う

平成23年度 技術講演会開催 「低炭素社会構築のための取組み」 技術委員会



(社)神奈川県空調衛生工業会は、平成21年1月に『環境宣言』をおこない、『神奈川発!! 地球にいいこと、ひとつずつ』をスローガンに、全会員とともに、環境保全活動を推進することを宣言しました。技術委員会では『環境宣言』の基に平成20年度は、『地球を考える。地球にやさしい建物とは』をテーマに横浜市のご協力を得て講演会を開催しました。平成21年度は、環境宣言スローガン『神奈川発!! 地球にいいこと、ひとつずつ』をテーマとして、神奈川県のご協力にて講演会を開催してまいりました。

また、関係団体との環境問題の取組みへの連携を深めるため、平成22年度から(財)横浜市建築保全公社を主催に、当工業会は「(社)横浜市電設協会」、「横浜市管工事(協)」、「(協)横浜市設備設計」と共催で、技術講演会を開催してきました。

今年度は、11月7日(月)に横浜情報文化センター6階にて「低炭素社会構築のための取組み」をテーマとして開催をしました。

講演内容は、第1部で「空調設備の省エネルギー対策について」と題して、(財)省エネルギーセンターエネルギー使用合理化専門員 福田光久氏より1) 空調設備の省エネルギーの動向、2) 空調設備の省エネルギーチューニング実績事例、3) 空調設備の省エネ・節電効果試算例、4) 運用改善による優秀省エネ事業所紹介について説明がありました。

続いて、「持続可能なエネルギーシステムへの

取組みについて」と題して、東京ガス(株)エネルギー企画部副部長 今成岳人氏より1) 供給サイド、需要サイドのエネルギーシステムへの取組み、2) 分散型発電、再生可能エネルギーへの取組み、3) スマートエネルギーネットワークの形成、4) エネルギー供給安定性向上と省エネ低炭素化の両立に向けての説明がありました。

講演第2部では、「公共工事における品質の確保について」(財)横浜市建築保全公社 岡博幸様氏より、「公共工事の施設管理者等からの視点…顧客満足度調査結果から見る改善点等」についての説明と、平成23年度より実施される「工事満足度調査」についての説明とお願いがありました。続いて同公社の渡邊章氏より「地球環境保全につながる工事施工……公共工事から発生する廃棄物の適正処理・リサイクル等」についての説明がありました。

3月11日の東日本大震災以降 1) 原子力発電の安全・安心の確保、2) 電力の安定供給の確保、3) 再生可能エネルギーへの期待と現実、4) 石油とガスの供給安定性の確保 等の課題が叫ばれています。今回の講演に参加して、我々エネルギーを扱う業界団体として、今後も尚一層、「エネルギーの有効活用」・「環境にやさしいエネルギー使用」に配慮した行動に努めなければならないと痛感しました。

当日の参加者は170名で当工業会から22名が出席しました。(技術委員会T・T記)

横浜市建築局主催による震災時即時出動訓練行われる 安全委員会



防災の日の9月1日(水)に先立ち、8月26日(金)に「横浜市公共建築物に係わる震災時の応急措置の協力に関する協定」に基づき、災害時の迅速な防災拠点の確保に向けた即時出動訓練が、横浜市と出動協定をしている建設5団体の横浜建設業協会、神奈川県建設業協会横浜支部、横浜市電設協会、神奈川県電業協会、当神奈川県空調衛生工業会の即時出動者会員、バックアップ会員の合計233名が参加し、特に震災時の重要な拠点となり、中心的な役割を果たす区庁舎、消防署、病院等で実施されました。

横浜市指定の51施設のうち、今回は対象施設49施設(36班)で、当工業会は48施設(35班)の訓練が実施され、即時出動会員41名(23社)とバックアップ会員33名(31社)の合計74名(51社)〔※即時、バックアップ重複3社〕が訓練に参加しました。

当日は、出動者の参集確認後、施設管理者から設備の故障、漏水などを想定した被害状況が報告され、各所で安全点検、安全措置などを訓練実施しました。

訓練は、各出動者の協力のもと滞りなく終了しました。本番さながらの訓練は、今後の対応の中で生かされるものと思います。

今回の「横浜市震災時即時出動訓練」に参加し、ご協力をいただいた会員会社

◎ 即時出動会員 (23社)

(株)朝日工業社、エルゴテック(株)、(株)金子工業所、川本工業(株)、共栄産業(株)、(株)京浜設備工業所、興信工業(株)、(株)光電社、斎久工業(株)、相模設備工業(株)、三機工業(株)、(株)三冷社、(株)城口研究所、新菱冷熱工業(株)、正和工業(株)、第一工業(株)、ダイダン(株)、高砂熱学工業(株)、東洋熱工業(株)、(株)西原衛生工業所、日宝工業(株)、(株)ヤマト、山本電気水道(株)

◎ バックアップ会員 (31社)

(株)アクトエンジニアリング、アトム冷熱工業(株)、カナレイ(株)、(株)清田工業、(株)康栄社、興和工業(株)、(株)サノセキエンジニアリング、三建設備工業(株)、(株)三晃空調、芝工業(株)、(株)昭和工業、神中工業(株)、新日本空調(株)、新菱冷熱工業(株)、須賀工業(株)、第一工業(株)、第一設備工業(株)、太建工業(株)、鷹羽工業(株)、(株)司工事、(株)テクノ菱和、南海工業(株)、(株)日設、(株)ニッセツ、万里設備(株)、日比谷総合設備(株)、三沢電機(株)、南設備工業(株)、山本電気水道(株)、(株)ヨコレイ、菱和設備(株)

神奈川県県土整備局主催による震災対策訓練行われる 安全委員会



平成23年11月17日(木)に「神奈川県公共建築物に係る地震時の点検等の協力に関する協定」に基づき、大規模地震発生時の迅速な拠点施設の確保に向けた自動出動訓練が、神奈川県と出動協定をしている建設6団体の神奈川県建設業協会、神奈川県電業協会、神奈川県空調衛生工業会、横浜建設業協会、川崎建設業協会、川崎市空調衛生工業会から会員合計18名(13社)が参加し、県庁舎、足柄上合同庁舎、栄警察

署、多摩警察署の4箇所で開催されました。

当工業会からは、出動会員3名(3社)が参加をしました。

当日は、出動者の参集確認後、施設管理者から設備の故障などを想定した被害状況が報告され、安全点検、安全措置などの訓練を実施しました。

今回の「神奈川県震災対策訓練」に参加し、
ご協力をいただいた会員会社

川本工業(株)、山本電気水道(株)、(株)神成工業



横浜市優良工事表彰式

横浜市の平成23年度優良工事表彰式が、平成23年10月26日(水)横浜マリントワーホールにおいて開催されました。

この表彰式は、横浜市が発注した工事を優秀な成績で施工した請負業者及び技術者の方々に対して、その業績を顕彰するために毎年行うものであり、請負業者表彰は今回で32回目、技術者表彰は5回目となります。

本年度の優良工事請負業者表彰には、設備部門が13社、建築部門9社、土木・造園部門が29社の合計51社が、また、優良工事技術者表彰には、設備部門が15名、建築部門が3名、土木・造園部門が51名の合計69名が選ばれ、それぞれ各部門の代表者に林文子市長から、表彰状が手渡されました。

当工業会会員からは、優良工事請負業者表彰で次の4社が、また、優良工事技術者表彰で次の2名の方が表彰されました。心からお慶び申し上げます。

優良工事請負業者表彰 [設備部門]

エルゴテック 株式会社	代表者	落合 康利
川本工業 株式会社	代表者	川本 守彦
株式会社 小松工業	代表者	小松 恵三
山本電気水道 株式会社	代表者	山本 正寿

優良工事技術者表彰 [設備部門]

有川 洋 (エルゴテック 株式会社)
菊池 哲朗 (興和工業 株式会社)

当工業会後援 「江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑」



当工業会が後援（主催：Ken Planning第8回江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑実行委員会）をした「江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑」が平成23年10月22日（土）午後1時30分から、横浜にぎわい座芸能ホールで開演されました。

当日は、横浜市社会福祉協議会をとおして知的障害者・身体障害者の方々など50名を無料でご招待し、アマチュアの方々が演じた「ほのぼののパフォーマンス」、「落語」、「講談」、「江戸太神楽」、「紙切り」等を堪能していただきました。

親睦会報告

◎平成23年度後期ゴルフ大会



優勝 漆原 幹雄氏〔共栄産業株〕

渉外委員会主催の後期ゴルフ大会が、平成23年10月26日（水）に横浜カントリークラブにおいて35名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優	勝	漆	原	幹	雄	氏	〔	共	栄	産	業	株〕
準	優	勝	・	ベ	ス	ト	グ	ロ	ス	賞		
3	位	北	島	秀	之	氏	〔	株	山	武	ビ	ル



平成23年度「後期ゴルフ大会」参加者の皆様

会員消息

《正会員》

カナレイ 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年4月	本社	〒	〒231-0028	〒220-0023
		所在地	横浜市中区翁町2-8-2	横浜市西区平沼1-2-23
		TEL	045-222-0140	045-322-4360
		FAX	045-222-0141	

株式会社 康栄社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年6月	本社	代表者	代表取締役 千葉 敏朗	代表取締役 加藤 英二郎

三機工業 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年9月	本社	〒	〒104-8506	〒103-8331
		所在地	東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー	東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー6階
		TEL	03-6367-7080	03-3271-6652
		FAX	03-5565-5100	03-3271-6660

芝工業 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年6月	横浜支店	事業所責任者	横浜支店長 蒲谷 隆幸	横浜支店長 大井 常夫

新日本空調 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年6月	横浜支店	事業所責任者	横浜支店長 長谷川 清	横浜支店長 荒川 哲男

須賀工業 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年6月	本社	代表者	代表取締役社長 森井 省三	代表取締役社長 神木 宣夫
		〒	〒110-0005	〒550-0001
		所在地	東京都台東区上野5-18-10	大阪府大阪市西区土佐堀1-2-30
		TEL	03-5688-8100	06-6441-5171
		FAX	03-5688-2831	06-6443-8044

大成設備 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年6月	本社	代表者	代表取締役社長 高島 敬	代表取締役社長 吉田 達夫
		〒	〒163-6010	〒160-0023
		所在地	東京都新宿区西新宿6-8-1 新宿オークタワー10階	東京都新宿区西新宿3-9-2 フジ・エステイト新宿第1ビル
		TEL	03-6302-0150	03-5308-7611
		FAX	03-6302-0176	03-5308-7641

東洋熱工業 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年7月 (本社建替えの 為、仮移転)	本社	〒	〒104-8324	〒104-8324
所在地			東京都中央区銀座1-16-7 友泉銀座ビル	東京都中央区京橋2-5-12

株式会社 西原衛生工業所				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年7月	横浜支店	事業所責任者	横浜支店長 高橋 静男	横浜支店長 伊藤 健治
		〒	〒231-0023	〒220-0004
		所在地	横浜市中区山下町23 日土地山下町ビル7階	横浜市西区北幸2-8-29 東武横浜第3ビル5階
		TEL	045-227-8711	045-317-9211
		FAX	045-227-8710	045-317-9210

株式会社 日設				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年7月	横浜営業所	事業所責任者	横浜営業所長 井戸 健太郎	横浜営業所長 原 勝己

日比谷総合設備 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年7月	横浜支店	事業所責任者	横浜支店長 松本 正義	横浜支店長 山崎 健兒

明和工業 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成23年9月	本社	代表者	代表取締役 笹沼 壮	代表取締役 富士原 清司



『全国労働衛生週間』ポスター（2種類）を正会員各位に配付しました。（安全委員会）

《賛助会員》

イシグロ 株式会社

変更年月	変更事項	新	旧
平成23年4月	横浜支店	事業所責任者	横浜支店長 安蔵 慎治
平成23年2月		〒	〒231-0007
		所在地	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビルディング4階
		FAX	045-273-0817
		横浜支店長 小林 敏治	〒231-0047 横浜市中区羽衣町1-3-1 太陽生命関内ビル6階 045-286-0011

株式会社 立売堀製作所

変更年月	変更事項	新	旧
平成23年4月	横浜営業所	〒	〒231-0057
		所在地	横浜市中区曙町2-19-1 曙町新井ビルディング11階
			〒231-0047 横浜市中区羽衣町2-7-10 関内駅前マークビル9階

株式会社 川本製作所

変更年月	変更事項	新	旧
平成23年11月	横浜営業所	〒	〒223-0057
		所在地	横浜市港北区新羽343
		TEL	045-534-0201
		FAX	045-534-0221
			〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-8 045-473-6015 045-472-2363

株式会社 金門製作所

変更年月	変更事項	新	旧
平成23年7月	東京支店	事業所責任者	東京支店長 黛 敏夫
			東京支店長 本間 誠二

ジョンソンコントロールズ 株式会社

変更年月	変更事項	新	旧
平成23年10月	横浜支店	事業所責任者	横浜支店長 二口 達朗
			横浜支店長 本間 正樹

ダイキン^{ヒーバック}HVACソリューション東京 株式会社

変更年月	変更事項	新	旧
平成23年4月	神奈川支店 本店営業部	事業所名	ダイキンHVACソリューション東京株式会社 神奈川支店 本店営業部
		事業所責任者(役職名)	取締役本店長 森本 教
		TEL	045-225-3871
		FAX	045-224-8535
			ダイキン空調神奈川株式会社 取締役社長 森本 教 045-225-3801 045-224-8531

テラル 株式会社

変更年月	変更事項	新	旧
平成23年10月	東京支店 横浜営業所	事業所責任者	東京支店 横浜営業所長 小林 晴男
			東京支店 横浜第二営業所長 野村 剛

東テク 株式会社

変更年月	変更事項	新	旧
平成23年10月	横浜支店	事業所責任者	横浜支店長 中田 雅夫
			横浜支店長 三田 貴久

株式会社 三菱樹脂販売

変更年月	変更事項	新	旧
平成23年4月	営業本部	事業所名	株式会社三菱樹脂販売 営業本部
			株式会社三菱樹脂販売 関東営業本部

ユアサ商事 株式会社

変更年月	変更事項	新	旧
平成23年4月	横浜支店	事業所責任者(役職名)	住環境マーケティング部 部長 西浦 誠
			液体設備部 部長 西浦 誠

編集後記

朝夕の冷え込みが厳しくなり、冬の訪れを感じる季節になりましたが、会員の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

東日本大震災から8ヶ月が過ぎ、被災地は地震、津波、生活環境、原発問題、風評被害等から徐々に緩和されてきた様に見受けられます。しかし、現実には瓦礫は撤去され更地になっているところもある一方、撤去された瓦礫が集められ山の様になり処理を待っている地域や、公共施設等の建物の一部は未だ手付かずの所もあるようです。また、被害の報道が少なくなるにつれ、ボランティアの数も減少しているようです。

この状況を改善する為に我々の建設業界で出来る事を考えると、まず仮設住宅や他県に避難されている人達が1日でも早く故郷に戻れるように、被災地のインフラを再構築し、震災により操業もままならない企業設備の復旧を迅速に行い、生産力回復の手助けを行うことです。

この際、地元被災者を積極的に雇用する事や、復興資金が被災者や家族の生活再建支援に繋がり、様々な需要ニーズの拡大に寄与でき支援へ繋がります。

また、昨今の電力不足により設備機器への更なる効率化への関心が高まり、省エネに向けた動きを加速させている中、太陽光、風力、地熱等の自然エネルギーの拡大や新エネルギーを創造する場面で活躍できることも増えてきます。

震災を否定的に捉えるのではなく教訓とし、ポジティブシンキングで、この難局を人と人との絆で乗り越えていければ最高です。

何かと忙しい師走はもうすぐです。会員の皆様におかれましては、飲み過ぎ、食べ過ぎにお気を付けて健やかに過ごしてください。
(D.T)

Marketing

Planning

Creative

Printing


best
communication
株式会社 D-サイト

マーケティング・企画・制作・印刷

〒221-0013 横浜市神奈川区新子安1丁目35番10号
TEL.045-439-3433 (代) 担当: 矢向 FAX.045-402-8462
TEL.045-439-3451 (制作部)



TERAL

今までもこれからも、水と空気で、未来を創る。

さらに高性能

直結加圧形ポンプユニット

MC4



(社)日本水道協会認製品



コンパクト、施工性は
そのままに
性能がアップしました。

テラル株式会社 www.teral.net

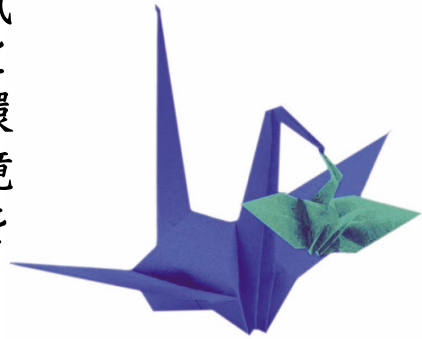
東京支社 / 〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル5階
TEL.03-3818-7800 FAX.03-3818-5031

横浜営業所 / 〒221-0031 横浜市神奈川区新浦島町1丁目1-25 (テクノウェイブ100 10F)
TEL.045-450-5351 FAX.045-450-5352

東京・大阪など全国10支店、47営業所



水と空気と環境を
クリエイトする企業



kanzai

管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材、国内外総合商社

日本管技センター株式会社

本社：〒104-8401 東京都中央区八丁堀2-24-3 PMOビル
TEL.03(5541)5111(大代表) FAX.03-5541-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場3-2-4
TEL.03(3522)1261(代表) FAX.03-3522-1265

TOTO

衛生陶器並附属金具
各種水栓金具
洗面化粧台・浴槽
給湯機
受水槽・高架水槽
システムキッチン設計施工
ユニットバスルーム設計施工

創業明治29年・TOTO(株)特約店

丹羽窯業株式会社

本社・横浜営業所
横浜市中区日ノ出町1-103 045(241)5321

東京営業所
東京都台東区台東1-27-7 03(3822)0267

目黒営業所
東京都目黒区南3-15-4 03(3718)4135

湘南営業所
藤沢市善行6-19-1 0466(82)6120

さがみ営業所
相模原市中央区上溝2370-6 042(764)7177

azbil
グループ

創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

山武は「計測と制御」の技術をもとに、建物や環境にかかわる省エネルギー・省力・快適・安全・利便性を追求し、企画・開発から販売・サービスまでの一貫体制を確立。建物経営をバックアップする最適なソリューションをご提供しています。

建物から社会へ、地球環境へ



株式会社 **山武**

ビルシステムカンパニー 横浜支店

〒220-8144 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー
TEL.045-224-1550 <http://jp.azbil.com>

azbilは山武グループのシンボルマークです。

会 報

第111号 平成23年11月30日

社団法人 神奈川県空調衛生工業会

横浜市中区海岸通4丁目18番地

TEL 045 (201) 9536 (代)

U R L: <http://www.shinkuei.or.jp>

E-mail: info@shinkuei.or.jp

情報委員会

印刷 株式会社 D-サイト